

平成30年度 全九州高等学校体育大会
第70回 全九州高等学校体操競技・新体操大会
兼 全国高等学校総合体育大会 新体操九州地区予選会

実 施 要 項



2018

主 催	九州高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
後 援	公益財団法人鹿児島県体育協会 鹿児島市教育委員会 九州体操協会
主 管	鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県体操協会

1 期日・会場等

【体操競技】

(1) 開会式

日 時：平成30年6月29日（金） 16:30～

会 場：鹿児島アリーナ メインアリーナ

〒890-0023 鹿児島市永吉1丁目30番1号 TEL. 099-285-2244

(2) 競 技

日 時：平成30年6月29日（金） 男女 9:00～ （公式練習）

6月30日（土） 男子 9:30～ （予選）

女子 9:00～ （予選）

7月 1日（日） 男女 10:00～ （決勝）

会 場：鹿児島アリーナ メインアリーナ

(3) 閉会式

日 時：平成30年7月1日（日） 16:30～

会 場：鹿児島アリーナ メインアリーナ

(4) 諸会議

会 議 名	期 日	場 所
専門委員長会議	6月29日（金） 11:30～12:30	鹿児島アリーナ 大会議室
審判会議	6月29日（金） 14:00～14:50	鹿児島アリーナ 大会議室
監督会議	6月29日（金） 15:00～15:50	鹿児島アリーナ 大会議室

【新体操】

(1) 開会式

日 時：平成30年6月8日（金） 16:30～

会 場：鹿児島アリーナ メインアリーナ

〒890-0023 鹿児島市永吉1丁目30番1号 TEL. 099-285-2244

(2) 競 技

日 時：平成30年6月 8日（金） 男女 9:00～ （公式練習）

6月 9日（土） 男女 14:30～ （団体競技）

6月10日（日） 男女 12:10～ （個人競技）

会 場：鹿児島アリーナ メインアリーナ

(3) 閉会式

日 時：平成30年6月10日（日） 16:30～

会 場：鹿児島アリーナ メインアリーナ

(4) 諸会議

会 議 名	期 日	場 所
新体操代表者会議	6月8日（金） 12:00～13:00	鹿児島アリーナ 大会議室
審判会議	6月8日（金） 14:00～15:00	鹿児島アリーナ 大会議室
監督会議	6月8日（金） 15:20～16:00	鹿児島アリーナ 大会議室

2 競技種別

(1) 体操競技男子・女子（チーム・個人・種目別）

(2) 新体操男子・女子（団体競技・個人競技・種目別）

3 競技規則・競技方法

(1) 競技規則

（公財）日本体操協会競技規則及び採点規則（全国高校適用）による。なお、参加選手はそれぞれの学校を示す標識（マーク）を競技服装につけて出場すること。

(2) 競技方法

【体操競技】

競技別	方 法
チーム選手権	チームの得点は、自由演技各種目上位3名の得点を合計したものとする。予選通過を6チームとし、決勝演技のみの得点により順位を決定する。
個人選手権	チーム予選通過者及び予選通過チームを除く上位個人24名で決勝演技を行い、決勝演技のみの得点により順位を決定する。
種目別選手権	チーム及び個人予選通過者の決勝演技のみの得点により順位を決定する。

*体操競技の公式練習は、男子はフリー練習、女子は割当練習とする。

*体操競技の演技順について

・予選演技については、フリー抽選とする。決勝演技については、予選演技の順位により班編制を行う。

*体操競技の予選演技は18年度は団体、個人の順で行い、次年度より交互に行う。

30年度については以下の通り

【男子】	午前	午後	【女子】	午前	午後
1日目 予選	団 体	個 人	1日目 予選	団 体	個 人
2日目 決勝	1 班	2 班	2日目 決勝	1 班	2 班 3 班

*予選演技の個人演技順については、背番号の大きい順（選出下位順）からのローテーションとする。

*体操競技の予選、決勝について

ア) チーム選手権は男女とも4-4-3で予選、決勝を行うものとする。

イ) 予選通過は男女とも団体6チームと、チーム選手権による予選通過者を除く個人24名とする。

ウ) 決勝の班編制は以下の通りとする。

男 子	1 班	団体5～6位	個人9～24位
	2 班	団体1～4位	個人1～8位
女 子	1 班	団体6位	個人13～24位
	2 班	団体4～5位	個人5～12位
	3 班	団体1～3位	個人1～4位

エ) 決勝個人班の演技順：決勝の開始種目では予選最下位から演技し、次の種目では順に繰り上がる。

(例) 第1種目（①予選4位、②予選3位、③予選2位、④予選1位の順で演技する）

第2種目（①予選3位、②予選2位、③予選1位、④予選4位の順で演技する）

【新体操】

性別	競技別	方 法
男子	団体競技選手権	自由演技の得点により順位を決定する。
	個人競技選手権	「クラブ」・「スティック」の2種目の合計点により順位を決定する。
	種目別選手権	個人競技の各種目別の得点により順位を決定する。
女子	団体競技選手権	自由演技の得点により順位を決定する。手具は「フープ5」とする。
	個人競技選手権	「フープ」・「ボール」の2種目の合計点により順位を決定する。
	種目別選手権	個人競技の各種目別の得点により順位を決定する。

*新体操は全国高等学校総合体育大会の予選を兼ねる。詳細は全国高等学校体育大会の要項に準ずる。

*新体操団体・個人の演技順について（原則）

・男子団体競技について

前年度の演技順1～2番だった県は、3番以降でのフリー抽選とする。

・女子団体競技および男女個人競技について

前年度の演技順1～3番だった県は、4番以降でのフリー抽選とする。

*同点の場合は、全国高体連体操部適用規則に準ずる。

4 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) 各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (4) 外部指導者の申し込みについては、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）のコピーを添付すること。

5 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により、九州大会の参加資格を得た者に限る。
- (2) 参加者は、日本体操協会に平成30年度の選手登録を完了したものとする。
- (3) 平成11（1999）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

6 参加制限

【体操競技】

- (1) 新体操に出場する者も体操競技に出場できる。
- (2) チーム選手権
 - ア) 各県から学校単位で、男女各1チームとする。
 - イ) 男女共に学校単位で1チームにつき、監督1名・選手4名（3名以上）とし、2名の補欠を認める。ただし、申込書に明記すること。
- (3) 個人選手権
 - ア) 各県から選抜されたチーム選手権出場者のほか、男女5名まで出場できる。ただし、下記のとおり出場を制限して選手を決定する。
 - ① チーム選手権出場校以外の学校より上位5名（ただし、同一校は3名まで）を個人選手権出場選手とする。
 - ② ①の方法で選手が5名に満たない場合、『チーム選手権出場者（補欠を含む）以外の選手』と『同一校3名はまで』の制限によって①で選出されなかった選手の中から成績上位より選ぶ。
 - ③ ただし、個人出場が5名に満たない時は、②の原則3名を削除して成績上位より選ぶ。（ただし、チームの補欠と兼ねることはできない）
 - イ) 個人選手で構成される組には、監督（チームリーダー）を1名つけること。
 - ウ) 個人選手の変更は、参加申込み締切り後は認めない。
- (4) 種目別選手権
チーム選手権、個人選手権出場者によって順位を決定する。
- (5) 外国人留学生
団体の参加選手6名（含補欠）のうち1名まで、個人は各県1名までとする。

【新体操】

- (1) 体操競技に出場する者も、新体操に出場できる。
- (2) 団体競技選手権
 - ア) 各県から学校単位で、男子は1チーム・女子は2チームまでとする。
 - イ) 男女共に学校単位で1チームにつき、監督1名、選手6名、2名の補欠を認める。ただし、申込書に明記すること。
- (3) 個人競技選手権
 - ア) 各県から男女2名まで出場できる。団体競技選手権に出場した者も出場できる。
 - イ) 個人選手として出場する選手には、各1名の監督をつけること。
- (4) 種目別選手権
個人競技選手権出場者によって順位を決定する。
- (5) 外国人留学生
団体は男子8名、女子8名(含補欠)のうち1名まで、個人は各県1名までとする。

7 競技場内への入場制限

【体操競技】

- (1) 競技場内へ入場できるのは、チームリーダー(監督)・正選手・補欠選手・認められた補助者・認められたトレーナーのみとする。(トレーナーについては競技中は場外または指定された場所で待機)
- (2) チームリーダーは、監督または補欠が行う。また、個人グループでは関係各校の監督で協議し、うち1名があたることとする。
- (3) チームリーダーとならない監督は、選手の種目ごとの練習及び演技にあたって選手席に入場できる。ただし、補助者を申告した個人選手の監督は観覧席で待機すること。
- (4) 同一校の男子と女子が同一時間帯に競技するときは、監督はアリーナ内を移動することができる。
- (5) 女子ゆかの伴奏のために、チームでは補欠の1人が、個人グループでは他の参加選手のうちの1人がゆかの練習及び演技の時間に音楽席へ入場することができる。
- (6) 選手の安全確保のため、チーム及び個人に対して1名の補助者をつけることができる。ただし、補助者として入場できる者は、監督が体操未経験者で補助の技術がなく選手の安全を守れないと認められた場合に限り、各県競技専門委員長がその理由を明記した申告書を専門委員長会に提出し、承認された者とする。また、監督会議で該当者は報告される。
- (7) 男子鉄棒の自由演技については、入場を認められている2名が補助者として着地マットに上がった後も減点の対象としない。

【新体操】

- (1) 競技場内へ入場できるのは監督・正選手・認められたコーチ・認められたトレーナーのみとする。(トレーナーについては競技中は場外または指定された場所で待機)
- (2) 競技経験のない監督や、補欠選手がおらず音楽係がないチームなどへの配慮のため、各高校単位で1名のコーチを申請することができる。ただし、コーチについては、所定のコーチ申請書を各県委員長を通じて九州専門委員長へ提出し、新体操代表者会で認められたものに限る。コーチとして認められたものは競技場内に監督と共に入場できる。なお、コーチの旅費については自己負担とする。
- (3) 上記のほか、伴奏のために団体競技では補欠選手のうち1名が、個人では同校または他校の参加選手のうち1名が前の演技者と当該演技者との演技の間に音楽席に入場することができる。

8 参加申込

- (1) 申し込み締切日

メール仮申込締切	平成30年6月3日(日)	(必着)
郵送申込締切	平成30年6月6日(水)	(必着)

(2) 申込方法

- ① 各県高体連競技専門部は、各県予選会終了後ただちに、所定の書式で、鹿児島県高体連体操専門部へ、メールによる仮申込みを行うこと。
- ② 参加校は参加申込書を3部作成し、各県高体連競技専門部で取りまとめ、1部を各所属高体連に控えとし、2部をまでに鹿児島県高体連体操専門部に郵送すること。

(3) 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

9 参加負担金

(1) 体操競技、新体操とも

1チーム(団体) 18,000円、個人(1名につき) 1,800円とする。

(2) 各県高体連競技専門部が、参加負担金をとりまとめ、振り込むこと。

*ただし、振込手数料は、各県高体連体操専門部負担とする。

参加申込書及び宿泊申込書類等提出先一覧

<p>【書類送付先】 〒891-0192 鹿児島市小松原2-10-1 ラ・サール高等学校内 鹿児島県高体連体操専門部 小川大人 宛</p> <p>TEL : 099-268-3121 FAX : 099-268-3122</p>	<p>【メール申込み先アドレス】 turnkunst@gmail.com</p> <p>【参加負担金振込先】 鹿児島銀行 普通口座 東谷山支店 口座番号：普通 783953 加入者名：鹿児島県高体連体操専門部 委員長 小川大人 カゴシマケンコウタイレンタイワセンモンブイインチョウカガワトモト</p>
---	--

10 組合せ

予選演技の組み合わせ抽選は、鹿児島県高等学校体育連盟で行う。

原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。

11 表彰

団体・個人・種目別とも第3位までを表彰する。

- (1) 団体1位には優勝旗を授与する。
- (2) 団体1位から3位には賞状を授与する。
- (3) 個人1位には優勝杯を授与する。
- (4) 個人1位から3位には賞状を授与する。

12 宿泊

(1) 申し込み締切日

メール仮申込締切 平成30年6月3日(日) (必着)

郵送申込締切 平成30年6月6日(水) (必着)

- (2) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舍とする。宿泊の割当は、大会事務局で決定し各参加校に通知する。
- (3) ①参加校は、各県予選会終了後ただちに、所定の書式で鹿児島県高体連体操専門部へメールによる仮申込みを行うこと。また、指定業者へFAXで送信すること。

F A X送信先 株式会社TEAM (チーム) 本社配宿管理センター

担当： 丸田・益田 宛

T E L : 096-237-6763

F A X : 096-237-6764

②所定の申込用紙に必要事項を記載の上、3部作成すること。尚、1部は当該県高体連控えとし、2部を各高体連専門部がとりまとめ、参加申込書に同封し鹿児島県高体連体操専門部へ送付すること。

- (3) 宿泊費は、1人当たり1泊2食8,000円(税・サービス料込み)とし、昼食弁当は600円(お茶付・税込)とする。
- (4) 宿泊および弁当の変更、取消については、当該校の引率責任者が直接指定業者へ連絡を取り、相互で確認すること。

1.3 役員及び専門委員

- (1) 参加各県とも審判員として体操競技男女合わせて3名、新体操男子は1名、女子は2名を派遣すること。ただし、沖縄県は体操競技・新体操ともに男女各1名でも可とする。体操競技の派遣審判費は各県高体連より支給する。
- (2) 各県専門委員長は、専門委員会に出席するだけでなく、審判員として協力する。
- (3) 専門委員長の経費(1泊2日)については、各県高体連で負担する。
ただし、専門委員長が審判業務に関わる場合の不足経費については、開催県で負担する。

1.4 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害等は、主催者で応急処置を行う。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (4) 新体操の手具点検を6月8日(金)に行う。
- (5) その他競技規則・採点規則については、平成30年度競技規則・採点規則の高校総体適用を採用する。
- (6) 体操競技のゼッケンは、各県ごとに下記のとおりとする。数字の色は男子は黒、女子は赤とする。

県名	団体	個人	県名	団体	個人
福岡	1~4	5~9	大分	41~44	45~49
佐賀	11~14	15~19	宮崎	51~54	55~59
長崎	21~24	25~29	鹿児島	61~64	65~69
熊本	31~34	35~39	沖縄	71~74	75~79